

公益財団法人K I E R 経済研究財団
平成30年度 臨時評議員会議事録

1. 日 時 平成31年3月25日(月) 13時00分～13時32分
2. 場 所 京都大学経済研究所本館1階会議室
(京都市左京区吉田本町)
3. 評議員総数及び定足数 総数 3名、定足数 2名
4. 出席評議員数 2名
(出席者) 大川 昌幸、夏目 啓二
(監事出席) 有賀 健
(理事出席) 三野 和雄、八木 匡
5. 議 案 第1号議案 平成31年度事業計画及び収支予算(案)について
報告事項
 1. 運営委員会運営委員の選任について
 2. 財産運用の経過報告及び投資方針書(案)について
 3. 平成31年度研究助成に関する実施要項について
 4. 平成31年度研究助成選考委員会委員の委嘱について
 5. 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について
 6. 第2回運営委員会の審議状況について
 7. 第2回通常理事会の審議状況について
 8. 定時評議員会の招集等について
 9. 内閣府による立入検査について
 10. その他

6. 会議の概要

三野理事長から、評議員総数3名中2名が出席であり、開催要件の過半数である定足数を充足していること、議長については、定款第23条の規定に基づき、出席した評議員の中から選出することとなっている旨説明があり、その結果、大川評議員が議長となった。続いて、議長から本会議の成立を宣し、議案の審議に移った。

(審議事項)

第1号議案 平成31年度事業計画及び収支予算(案)について

事務局から、資料1に基づき、平成31年度事業計画及び収支予算(案)について説明があり、審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で可決した。

引き続き、寄附者が用途を特定していない場合の寄附金の用途については、寄附金の50%以上を公益目的事業に要する経費に充てるものとし、理事会において毎事業年度開始の日までに決定することとなっており、平成31年度も、50%を公益目的事業会計とすること、残りの50%は法人会計とすることの説明があり、審議の結果、原案どおり出席評議員全員一致で可決した。

その他

特になし

(報告事項)

1. 運営委員会運営委員の選任について

議長から、資料2のとおり平成30年7月1日付けにて本採用された^{はっとり}服部^{たかし}崇氏、及び平成30年8月1日付けにて採用された^{ながまち}長町^{だいすけ}大輔氏を運営委員に選任した旨報告があった。

2. 財産運用の経過報告及び投資方針書(案)について

理事長から、理事会において審議の結果、資料3のとおり、財産運用の経過報告及び投資方針書(案)が了承された旨報告があった。

引き続き、保有資産の野村証券(ノムラ・ボンド・インカム・オープン)、みずほ証券(ニッセイ国内債券アルファ)について含み損が発生していることが報告され今後の投資方針等は、前回までに了承を得たワーキンググループを設置し、その人選について相談することを予定していると説明があり、承諾された旨報告があった。

3. 平成31年度研究助成に関する実施要項について

事務局から、理事会において審議の結果、資料4のとおり、平成31年度研究助成に関する実施要項(案)が了承された旨報告があった。

4. 平成31年度研究助成選考委員会委員の委嘱について

理事長から、理事会において審議の結果、現在の委員2名の任期は1年であるが再任を妨げないことから、京都大学経済研究所西山教授、森教授に引き続き再任いただくこと、新たに同研究所関根准教授に就任いただくこと、引き続き外部から同志社大学宮澤教授に就任いただくことが、可決された旨報告があった。

5. 理事長及び業務執行理事の職務の執行状況について

理事長から、職務の執行状況について、臨時理事会、第2回運営委員会、第2回通常理事会、臨時評議員会を召集したこと、平成31年度事業計画書(案)および収支予算書(案)の作成を行ったことの報告があった。

引き続き、八木業務執行理事から、職務の執行状況について、臨時理事会、第2回運営委員会、第2回通常理事会、臨時評議員会の開催に関する事務、平成29年度事業報告等に係る提出書類の作成及び内閣府への提出、平成31年度事業計画書(案)および収支予算書(案)の作成、並びに資料5のとおり、京都大学経済研究所が主催する国際シンポジウムや公開シンポジウムの開催に際し、必要とする事業費の一部を補助するなど、公益目的事業1として国際的学術研究・情報発信事業の活動を実施したこと、公益目的事業2として研究プロジェクト助成を行ったことの報告があった。

6. 第2回運営委員会の審議状況について

理事長から、本年2月14日開催の第2回運営委員会の審議状況について、運営委員会運営委員の選任、平成31年度事業計画及び収支予算(案)、財産運用の経過報告及び投資方針書(案)、平成31年度研究助成に関する実施要項(案)、平成31年度研究助成選考委員会委員の委嘱、定時評議員会の招集等について審議した旨報告があった。

7. 第2回通常理事会の審議状況について

理事長から、本年3月18日開催の第2回通常理事会の審議状況について、運営委員会運営委員の選任、平成31年度事業計画及び収支予算（案）、財産運用の経過報告及び投資方針書（案）、平成31年度研究助成に関する実施要項（案）、平成31年度研究助成選考委員会委員の委嘱、定時評議員会の招集等、について審議した旨報告があった。

8. 定時評議員会の招集等について

議長から、平成31年度の定時評議員会は、年度当初3か月以内に開催予定であること、また、平成30年度事業報告及び決算報告（案）、臨時評議員会の招集等について附議予定であること、その他関係法令、定款、規則等に定める事項について議題が追加する可能性があること、開催日時については、日程調整のうえ、開催1週間前までに周知する予定である旨説明があった。

9. 内閣府による立入検査について

理事長から平成31年1月24日に内閣府による立入検査の実施が行われたこと、講評事項の報告があった。

10. その他

- (1) 事務局から、平成29年度事業報告等に係る提出書類について、平成30年6月29日に内閣府へ提出したことの報告があった。
- (2) 事務局から、平成30年10月23日に開催された臨時理事会において前回、平成27年12月2日に実施された内閣府による立入検査にて受けた講評事項について研究助成規定第7条4項を加え改正が行われたことの報告があった。
- (3) 溝端所長から、京都大学経済研究所の将来構想について、平成31年度以降の共同利用・共同研究拠点「先端経済理論の国際的共同研究拠点」事業、先端政策分析研究推進事業、エビデンス・ベース事業、テニユアトラック事業、について説明があった。

以上により、本日の議事を終了したので、議長は閉会を宣した。

平成31年 3月25日

議長 大川 昌幸